

美浜発電所1号機の新燃料輸送（搬出）

2025年4月30日
関西電力株式会社

当社は、2017年4月から美浜発電所1号機の廃止措置を開始しており、このたび、発電所に保管していた新燃料集合体を、下記の通り米国の燃料加工メーカーに輸送（搬出）しました。

今回の搬出により、美浜発電所1、2号機に保管していた新燃料集合体の搬出がすべて完了しました。

記

1. 輸送行程

2025年 4月 8日 20時00分 美浜発電所 発

2025年 4月 28日 23時56分 米国 フラマトム社
リッチランド工場 着

（現地時間：4月28日07時56分着）

2. 輸送数量

新燃料集合体 16体（輸送容器 2個に収納して運搬）

3. 輸送物の種類

A型核分裂性輸送物

4. 輸送方法

陸上輸送および海上輸送

以上

<参考資料>

- ・「輸送における安全性について」

「輸送における安全性について」

1. 輸送物の種類

A型核分裂性輸送物

2. 輸送容器の概略

型式：MX－6P型

形状：円筒形

寸法：全長 約6.0m

外径 約2.1m

重量：約19.5トン（輸送容器だけで約14.7トン）

材質：ステンレス鋼製

3. 輸送物の安全確認

本輸送物については、別添に示す国の安全基準を満たすことを、原子力規制委員会により確認されたものです。

4. 輸送上の安全対策

輸送にあたっては、車両の積付け・標識等、輸送上の十分な安全対策を実施しております。

なお、万一緊急の事態が生じた場合にも、最寄りの消防、警察、自治体および官庁等に連絡するとともに、適切な措置をとることとしており、十分な安全対策を講じることとしております。

以 上

「A型核分裂性輸送物の安全基準」

「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」第59条に基づき、国が定めているA型核分裂性輸送物に係わる技術上の基準の主なものは、以下の通りである。

- ①線量当量率 : 表面で2 mSv/h 以下
 表面から1 m離れた位置で0.1 mSv/h 以下
- ②表面密度限度 : α 線を放出する放射性物質の場合、 0.4 Bq/cm^2 以下
 α 線を放出しない放射性物質の場合、 4 Bq/cm^2 以下

また、A型核分裂性輸送物の試験条件には、

- ①一般の試験条件：水の吹きつけ試験
 自由落下試験
 圧縮試験
 貫通試験
- ②特別の試験条件：9 m落下試験
 棒上の1 m落下試験
 耐火試験
 浸漬試験

があり、これらの厳しい諸条件下においても、容器の健全性を維持し、臨界に達することがないように、法令の基準値を満足している。

以 上